

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「和をもって創意と工夫で安全確保」を理念に、道路関連工事を通じ未来へ繋ぐ企業として挑戦し続けます。またグループ集団として最新重機や技術を駆使し、時代のニーズに応えることで社会課題解決に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

| 三側面 (分野に☑) | SDGsに関する重点的な取組み | 指標 (更新時に向けた数値目標) | |
|----------------------|--|----------------------|---------------------------|
| ☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済 | 地域に暮らしを支えるためインフラ工事やリサイクル事業を通じて環境に配慮し、誰もが取り残されない持続可能なまちづくりに貢献します。 | 項目 | インフラ工事、災害復旧工事、大型造成工事受注額の増 |
| | | 現状(2025年) | 更新時(3年後) |
| | | 直近2~3年の完成工事高 31億円 | 35億円 |
| ☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済 | 地域貢献活動を通じて、地域の社会活動を通じて、地域の社会課題解決・安心して住み続けられるまちづくりのため貢献します。 | 項目 | 地域貢献ボランティア清掃活動 |
| | | 現状(2025年) | 更新時(3年後) |
| | | 年10回 | 年10回 |
| ☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済 | 最前線のDX化に精通した人材育成に取り組むことで、すべての人により良い環境や価値を輝く未来に繋がります。 | 項目 | 元請けに対するICT・ドローン活用施工提案件数 |
| | | 現状(2024年) | 更新時(3年後) |
| | | 28件 | 75%増 |

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

熊本県、熊本市、球磨郡及びお取引先、循環協会等と連携し、災害復旧工事をはじめとする公共工事に取り組むことで持続可能な社会の実現に努めます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

| | | |
|----------------------|--|--|
| ☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済 | 前期のSDGsに関する重点的な取組み 地域の暮らしを支えるためインフラ工事やリサイクル事業を通じて環境に配慮し、誰もが取り残されない持続可能なまちづくりに貢献します。 | 前期の指標 インフラ工事・災害復旧工事件数の増(災害復旧工事を含む道路・河川工事件数・太陽光発電設置のための造成工事等2025年20%増「新規事業」リサイクル事業2025年までに実施予定 |
| | 進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) 災害復旧工事の増加と相まって工事の受注件数が大幅に増加した。2025年の受注件数98件(舗装工事を含む)リサイクル事業については、2023年から事業開始し、工事現場で発生した転石等破砕し当現場で再利用するようにしている。 | 前期の指標に対する実績 2022年49件 2025年98件で2倍増 リサイクル事業を2023年から開始した |
| ☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済 | 前期のSDGsに関する重点的な取組み 地域貢献活動を通じて、地域の社会活動を通じて、地域の社会課題解決・安心して住み続けられるまちづくりのため貢献します。 | 前期の指標 地域貢献ボランティア清掃活動2025年10回 2023年までBCP策定 |
| | 進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) 他団体との協賛及び作業現場周辺の清掃を通じ安心して住み続けられるまちづくりに貢献することができている。また事業継続計画書を策定し緊急時における事業継続のための方法、手段等を取り決めている。 | 前期の指標に対する実績 他団体との協賛年9回、現場周辺清掃活動延べ年10回程度 BCPを2022年9月策定した。 |
| ☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済 | 前期のSDGsに関する重点的な取組み 最前線のDX化に精通した人材育成に取り組むことで、すべての人により良い環境や価値を輝く未来に繋がります。 | 前期の指標 「ITC・ドローン活用施工推進」元請けに対しての提案件数2025年75%増 「雇用増加」採用数2025年40名 「国家資格取得件数2025年1件 |
| | 進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) ITC・ドローン資格操縦者を有しており、元請け企業に必要なに応じて提案しており目標は達成している。ICT可能工事件数35件うちITC活用工事件数28件 雇用増加については、重機オペレーター、ダンプ運転手について常時募集を行っているが、当業種は人手不足であり増加目標の40名には届かなかった。国家資格取得は挑戦し続けている。 | 前期の指標に対する実績 「2025年80%増」 「雇用増加」採用数2025年 1名 「国家資格取得件数2025年0件 |

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
 ・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。
 ※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。